

# BAT アプリケーションのインストール

この章では、BAT のインストール、アップグレード、およびアンインストール について説明します。BAT は、Cisco CallManager のパブリッシャ データベース と同一サーバ上にインストールする必要があります。

BAT には、オプション コンポーネントとして Tools for Auto-Registered Phone Support (TAPS) があり、TAPS は BAT と連携して、大型システムの管理に要する労力を軽減しています。TAPS は、BAT とは別に、Cisco CallManager パブリッシャ サーバと Cisco Customer Response System (CRS) アプリケーション サーバの両方にインストールされます。TAPS のンストール手順については、P.12-6の「TAPS のインストール」を参照してください。

BAT をパブリッシャ データベース サーバにインストールまたは再インストール している間、セットアップ プログラムは、次のサービスを一時的に停止させま す。

- IIS Admin
- World Wide Web パブリッシング
- FTP パブリッシング

BAT と TAPS のインストールが完了すると、上記のサービスは自動的に再開します。



BAT は、Windows Terminal Services を使用しては、インストールすることも、アップグレードすることもできません。BAT は Cisco CallManager サーバから直接インストールする必要があります。

#### その他の情報

詳細については、P.2-7の「関連項目」を参照してください。

# BAT のアップグレード

BAT Release 5.2(1) には、5.0(x) および 5.1(x) からアップグレードが可能です。BAT Release 5.0(x) および 5.1(x) (さらにその間のリリース) から Release 5.2(1) にアップグレードすると、テンプレートの移行が行われます。

この場合 BAT は、既存の BAT テンプレートを自動的に移行します。デフォルト値は提供されていますが、電話機およびゲートウェイに対する製品固有の設定は、移行時にブランクのままとなります。たとえば、Cisco VG200 ゲートウェイ上の FXO トランク用に作成された既存の BAT テンプレートを移行するとします。このテンプレートには、BAT Release 5.2(1) で提供される新しいフィールド (Common Profile など) は含まれますが、新しい Product Specific Configurationフィールド (Cisco VG200 ゲートウェイに表示される) はブランクのままとなります。デバイス プールやコーリング サーチ スペースなどの、すでにデータを指定したフィールドには、移行後も元のデータが指定されます。



(注)

BAT では、前のバージョンへのテンプレート移行はサポートされていません。 BAT Release 5.2(1) がインストールされている環境に、前のリリースの BAT を再インストールしても、テンプレートの移行は行われません。

アップグレードでは、コンマ区切り値(CSV)形式の BAT データ ファイルは移 行されません。BAT Release 5.2(1) にアップグレードするには、P.2-4 の「BAT の インストール」の手順を実行してください。



<u>(注</u>)

現在 BAT Release 3.0(3) を使用している場合、Release 5.2(1) にアップグレードはできますが、アップグレードによるテンプレートの移行は行われません。

#### その他の情報

詳細については、P.2-7の「関連項目」を参照してください。

## BAT のインストール

#### 始める前に

BAT Release 5.2(1) 用の BAT をインストールするには、次の前提条件が必要です。

- Cisco CallManager 用のパブリッシャ データベースを実行しているサーバに BAT をインストールする。
- BAT を Cisco CallManager サーバに直接インストールし、Terminal Services は 使用しない。

BATをインストールする手順は、次のとおりです。

#### 手順

- ステップ1 管理者特権を使用して、Cisco CallManager 用のパブリッシャ データベースを実行しているシステムにログオンします。
- **ステップ2** Applications > Install Plugins の順に選択します。Install Plugins ウィンドウが表示されます。
- ステップ3 Cisco Bulk Administration Tool のセットアップ アイコンをダブルクリックします。
- ステップ4 Windows の標準ダイアログボックスが表示されます。BAT インストール実行ファイルをシステムにコピーするか、現在の場所から実行するかを選択する必要があります。

既存バージョンの BAT がサーバ上で検出される場合、再インストールまたはアップグレードを確認するように求められます。OK をクリックして、BAT の再インストール、または旧バージョンからのアップグレードを実行します。

**ステップ5** Welcome 画面が表示されます。**Next** をクリックします。Current Settings ウィンドウが表示されます。

- ステップ6 デフォルトロケーション C:\CiscoWebs\BAT にインストールするために、Next を クリックします。BAT が C:\ciscowebs\BAT にインストールされます。このパス は変更できません。Start Copying Files ウィンドウが表示されます。セットアップ プログラムにより、ファイルのコピーが開始されます。
- **ステップ7** Setup Complete ウィンドウが表示されます。これで、BAT が正常にインストール されました。
- ステップ8 Finish をクリックして、セットアッププログラムを終了します。

#### その他の情報

詳細については、P.2-7の「関連項目」を参照してください。

# Microsoft Excel がインストールされているワークステーションへの BAT スプレッドシートの移動

BAT Excel スプレッドシート ファイルは、BAT のインストール プロセスで、パブリッシャ データベース サーバのデフォルト ロケーション (C:\CiscoWebs\BAT\ExcelTemplate) に置かれます。

パブリッシャ データベース サーバに Microsoft Excel がインストールされていない場合は、Microsoft Excel がインストールされているワークステーションに BAT.xlt という名前の Excel スプレッドシート ファイルをコピーして貼り付けます。ワークステーション上のこの BAT スプレッドシートを使用して BAT データファイルを作成します。

## BAT のアンインストール

BAT をアンインストールするには、次の手順を実行するか、Control Panel の Add/Remove Programs を使用します。

BAT 5.2(1) 用のアンインストール プログラムによって、BAT アプリケーション および C:\CiscoWebs\BAT\ExcelTemplate フォルダに保存されている BAT Excel スプレッドシートが削除されます。しかし、ユーザが作成して C:\BATFiles フォルダまたは C:\CiscoWebs\BAT\Templates フォルダに保存した BAT データ ファイルまたは BAT テンプレートは削除されません。



BATをアンインストールして新しいバージョンをインストールする場合、旧バージョンから新バージョンへのテンプレートの移行は行われません。テンプレートを新しいBATリリースに移行するには、BATをアップグレードする必要があります。

BATをアンインストールする手順は、次のとおりです。

#### 手順

**ステップ1** Cisco CallManager 用のパブリッシャ データベースを実行しているサーバ上で、 **Start > Programs > Cisco CallManager 4.2 > Bulk Admin Tool > Uninstall BAT** の 順に選択します。

アンインストール要求を確認するように求めるダイアログボックスが表示されます。

ステップ2 BAT をアンインストールするには、OK をクリックします。アンインストーラを 終了するには、Cancel をクリックします。

IIS Admin サービスが停止し、ファイルが削除された後、IIS Admin サービスが再開されます。

**ステップ3 OK** をクリックして、アンインストールを終了します。



BAT Release 5.1(1) 以降は、BAT 用と TAPS 用のインストール プログラムとアン インストール プログラムが別々に用意されています。

#### その他の情報

詳細については、P.2-7の「関連項目」を参照してください。

# 関連項目

- BAT のアップグレード (P.2-3)
- BAT のインストール (P.2-4)
- BAT のアンインストール (P.2-6)

■ 関連項目